ViEW2020ビジョン技術の実利用ワークショップ講演概要

ViEW2020 ビジョン技術の実利用ワークショップ
（講演題目をお書きください）

○平成 太郎†， ウィリアム・テイラー‡ （講演者に○を付けてください）
†: 画像科学技術大学工学部○○学科 （連名者全員の所属をできるだけ詳細にお書きください）

‡: ビジョン技術実利用株式会社 生産技術研究所

taro@image.eng.u-pc.ac.jp　（代表者のE-mailアドレスをお書きください）

＜キーワード（3語程度）＞ ○○○○，○○○○，○○○○ （キーワードを3語程度お書きください）

# 講演題目

分かりやすく，発表内容にマッチした講演題目を簡潔に記述してください．ヘッダー，およびサンプルのタイトルは削除ください．

# 講演者氏名

連名者全員の名前をお書きください．発表者の前に○を付けてください．

# 講演者所属

連名者全員の所属が分かるようにお書きください．部署等までできるだけ詳細にお書きください．

# 代表者E-mailアドレス

代表者のE-mailアドレスをお書きください．

# キーワード

研究の内容を的確に表すキーワードを3語程度お書きください．

# 講演申し込み

講演申し込みは，

1. Web登録
2. 講演概要（PDF化した本ファイル）のアップロード

の手順で行います．

まずViEW2020ホームページ[1]の講演申し込みページ

www.tc-iaip.org/view/2020/submit.html

でWeb登録を行ってください．その後，講演概要のアップロード方法を記した確認メールが送信されますので，それに従い，講演概要をアップロードしてください．なお，講演概要はPDF化（5MB以下）したうえでアップロードしてください．

Web登録などが困難な場合は，12章の連絡先まで遠慮なくご相談ください．

# 講演のWeb申し込み

Webでの申し込みでは著者情報の他に，講演に関する以下の項目についてお答えいただきます．

## 希望発表形式

希望する発表形式をお選びください．ただし，ご希望に添えない場合もございます．採択通知連絡の際に発表形式をお知らせいたしますので，お知らせしました形式でご発表くださいますよう，よろしくお願いいたします．

* オーラル発表

口頭発表12分＋質疑応答3分を目安にした口頭発表を，オーガナイズドセッション（OS）の中で，配信いたします．

さらに深い議論をしていただくために，オーラル発表される方々に対してもインタラクティブセッション（IS）にWeb会議ツールによる発表ブースを設けますので，可能な限り，ご参加いただきますよう，お願いいたします．

* インタラクティブ発表

発表動画をご提出いただきます．

会期の10日前から，ViEW2020参加者のみがアクセス可能なWebページにて公開をいたします． 発表当日は，Web会議ツールによる発表ブースが設けられ，この中で，事前に発表動画をご覧になったViEW2020参加者の方々と深い議論を行っていただきます．

## 研究のスコープ

下記の募集対象分野の中から該当するものをお選びください．ただし，応募対象はこれらに限られるものではありませんが，最も近い分野をお選びください．

|  |  |
| --- | --- |
| 対象分野 | キーワード |
| OS1 基礎・基盤 | 画像処理アルゴリズム，パターン認識，機械学習，深層学習，ビッグデータ，認証，三次元計測 |
| OS2 産業応用 | 検査，計測，ロボット，監視，医療，介護，効率化，人手不足対策 |
| OS3 メディア・映像 | 映像処理，メディア処理，感性画像処理，VR，AR，ヒューマンインタフェース，エンターテインメント，スポーツ |
| OS4 農林水畜産業 | 農業，林業，水産業，畜産業 |
| OS5 社会インフラ | 防災，上下水道，医療，物流，通信，電力，鉄道，道路，交通，自動運転，スーパーシティ |

# 概要

発表内容が十分理解できるように，本フォーマットを用いて，2ページ程度で分かりやすく記述してください．1枚以上の図表を入れることを推奨します．内容の記述に関しては以下を参考にしてください．また，スコープやキーワードとの関連について，必要に応じて講演概要にも記述してください．

1. 提案手法によって何をどう解決しようとしているのか，従来技術との関係にも触れながら簡潔に記述する．
2. アピールポイントを明確にしながら，提案手法の原理について述べる．
3. 提案手法によってどのような解決がなされるか（見通しでもよいので），簡潔にまとめる．

# 参考文献

適切な参考文献を引用し，論文内容の客観性，分野における位置づけなどを明確にしてください．参考文献[2, 3]はこの例のようにカッコで示します．

# 査読

皆様のご参考のために提出いただきました概要の内容に関して，査読者からのコメントを付けさせていただきます．最終原稿をご執筆の際には，コメントの内容をぜひご活用ください．

# 最終原稿

ViEW2020ではフルレンクス原稿を収録した電子版講演論文集と，研究概要を収録した電子版講演概要集を発行します．

以下は，採択後の提出となります．

フルレンクス原稿に関しては，研究の詳細な内容についてまとめていただきます．講演申し込み時の講演概要を元に，査読結果を参考にしてご執筆ください．

研究概要に関しては，概要文章（200字程度），キーワード，図をご提出いただきます．

フルレンクス原稿を収録した電子版講演論文集は，大会Webページにて，大会参加者のみに限定公開します．

研究概要を収録した電子版講演概要集は，同Webページにて，一般公開します．

電子版講演論文集，電子版講演概要集ともに，その公開日は2020年11月23日（月）とします．すなわち，11月23日（月）が公知日となりますので，ご注意ください．

# 連絡先

〒169-0073　新宿区百人町2-21-27

アドコム・メディア（株）内 ViEW2020係

TEL: 03-3367-0571

E-mail：iaip@adcom-media.co.jp

# 参考文献

[1] http://www.tc-iaip.org/view/2020/

[2] A. Field: Research on Subjects by Some methods, Trans. ISFA, Vol. 34, No. 2, pp. 83-120, 2001.

[3] 課題好一郎：広大なインターネット空間を対象とするFA手法の提案，日本FA学会論文誌, Vol. 3, No. 4, pp. 124-129, 1999．